

平成14年度施政方針

1年の村づくりを提案するのが「施政方針」であり、実行するために必要なお金が「予算」です。これらを審議する岩室村議会定例会が、3月7日から20日にかけて開かれました。佐藤村長が定例会の初日に述べた施政方針と、議会で承認された予算の概要を紙面を通じてみなさんにお知らせします。



佐藤悦夫

『人にやさしい福祉保健の推進』
『明日へつなぐ農林水産業の振興』
『活力ある産業の振興』
『新しい教育の推進と人づくり』
『ぬくもりと快適なまちづくりの推進』
をテーマに。

施政概要

「人にやさしい福祉保健の推進」	「明日へつなぐ農林水産業の振興」	「活力ある産業の振興」
高齢者福祉	農業振興	観光振興
・保健師、栄養士、運動指導員、地域ボランティアを中心し、健康相談会、健康教育教室、機能訓練、各地域でのおしゃべり会等の充実による介護予防事業と介護保険とを並行して推進	・水田農業経営確立対策の推進方針を踏まえ、米の生産調整的確な実施と稻作を基幹とした水田農業経営の確立	・引き続き、山の会会員の協力を得、多宝山登山道整備
・「寝たきり老人介護手当」「紙おむつ支給」「老人緊急通報システム」「老人配食サービス」「ホームヘルプサービス個人負担助成事業」の継続実施	・大豆栽培、ホールクロップサイレージ用イネの栽培から、主産地形成を目指し団地化の促進と生産組織の育成	・「三居の清水」散策道整備
旧中央保育園跡地の「ケアハウス」建設支援	・農地流動化対策プロジェクトチームを編成し、農地流動化を推進	・松川ホタル観賞用に周辺木柵設置工事の施工
障害福祉	・農用地利用集積	・弥彦地区観光連盟及び道路公園との連携による広域誘客宣传活動の実施
・精神障害者地域生活センター「やすらぎ」・知的障害者通所授産施設「麦つ子ワーフェス」・知的障害者通所更生施設「ふれあいの家」の支援	・実施中の国営西蒲原排水事業、県営かんがい排水事業、農道整備事業等の促進に努力	・商工業の振興
・平成15年オープン予定の身体障害者療養施設の支援	・地籍調査事業	・地方産業育成資金貸付事業に伴う中小商工業の育成
児童福祉	・周辺地区的調査、測量と前年度の地面作成と閲覧工程	・商工会活動の支援による村内産業の育成強化
・「児童手当」を支給することにより、家庭生活の安定と自立促進を図る	・農村振興総合整備事業	・引き続き、県の緊急地域雇用特別基金事業から雇用対策を拡充させる
・各種保育サービス「早朝・延長保育」「未満児保育」「子育て支援」等とあわせて、放課後児童クラブの充実	・集落排水整備、集落道整備、集落防災整備（歩道整備）工事を施行し、生活環境整備を図る	・（財）燕市労働者福祉サービスセンター利用に伴う、中小労働者の福利厚生の充実
学校教育	・社会教育	・本年度も「産業まつり」として実施し、産業・観光・農産物の融合を図る
・「新しい教育の推進と人づくり」	・パソコン教室・レベルアップコース20回開催	・青少年問題
・教育制度改革の対応として、教科指導書の充実のほか、小中学校において「学力向上到達度評価システム」を導入し、一層の学力向上を図る	・親子料理教室、男性料理教室、花嫁花婿教室等、人と人とのつながり、ふれあい、心の豊かさを重視する事業を開催	・村青少年問題協議会を軸に、社会教育団体との連携強化を図り、社会教育事業を推進
社会体育	・除雪	・開館5周年記念講演会を予定
・「新しい教育の推進と人づくり」	・国道460号線（高畠地内）整備工事の促進	・「ぬくもりと快適なまちづくり事業」
・消防防災活動	・雪機械2台含め、村内業者所有除雪機械8台で、効率的に生活道路及び通学路の確保に努める	・「ぬくもりと快適なまちづくりの推進」
・小規模ポンプ機器車6台導入	・岩室駅構内横断地下通路	・村道・河川整備
・窓口業務環境整備	・駅東側を中心に、緑地帯及び輪場などの周辺環境を整備し、駅東地区住宅開発の促進を図る	・国道460号線（高畠地内）整備工事の予定
・全国どの市町村でも、住民基本台帳カード提示による住民票交付可能なシステムづくり	・生活習慣病ランティアの人材を活用した事業推進	・村立図書館運営
・森林伐倒駆除実施	・吉田町、弥彦村との広域的の社会体育事業の推進	・青少年問題
・造林補助事業に取り組み、森林造成の推進を図る	・完全学校週5日制に備えた総合型地域スポーツクラブの設立準備	・村青少年問題協議会を軸に、社会教育団体との連携強化を図り、社会教育事業を推進